

# 令和7年度 東京都高等学校総合体育大会 兼 全国高等学校総合体育大会東京都予選 要項 ( 改定版 )

主催：東京都教育委員会 東京都高等学校体育連盟  
主管：東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部

標記の大会を下記要項にて開催します。希望校は期日までにお申し込みください。

## 記

### 1. 期日・種目・会場

5月 5日 (祝)	ダブルス	9:00～	日野市市民の森ふれあいホール 多摩工科高校・明大明治高校
10日 (土)	ダブルス決勝大会	12:30～	駒沢屋内球技場
11日 (日)	シングルス	9:00～	明大明治高校・多摩工科高校
		9:30～	福生市中央体育館
17日 (土)	学校対抗	13:30～	多摩工科高校
18日 (日)	学校対抗	9:00～	足立学園高校
		9:30～	福生市中央体育館
25日 (日)	シングルス	9:00～	明大明治高校・安田学園高校
		9:30～	福生市中央体育館
31日 (土)	学校対抗	13:00～	五日市ファインプラザ
6月 1日 (日)	シングルス	9:00～	多摩工科高校、明大明治高校
14日 (土)	シングルス決勝大会	12:30～	五日市ファインプラザ
15日 (日)	学校対抗決勝大会	9:00～	<b>日野台高校</b>

### 2. 競技種目・参加制限・代表数

- (1) 学校対抗 各校1 **上位2校が全国高等学校総合体育大会代表**  
 (2) シングルス 参加数制限なし **上位8名が全国高等学校総合体育大会代表**  
 (3) ダブルス 参加数制限なし **上位4組が全国高等学校総合体育大会代表**

### 3. 競技規定 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。

- (1) 選手は、(公財)日本卓球協会発行の令和7年度ゼッケンを背中につけること。  
 ※ 年度当初、諸事情により(公財)日本卓球協会発行の令和7年度ゼッケンが間に合わない場合は、事情を申し出て許可を受けた場合に限り、選手の姓と所属校が明記された布製ゼッケンの着用を認める。
- (2) 日本卓球ルールで、特に留意すること。  
 ア. ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。  
 イ. 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マークの付いたものとする。  
 ※ 広告付きユニフォームは使用できない。  
 ウ. ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。  
 エ. 接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。

### 4. 競技方法

- (1) 全種目全試合11本5ゲームスマッチとする。  
 (2) 学校対抗・ダブルスはベスト4決定戦から、シングルスはベスト8決定戦からタイムアウト制を適用する。  
 (3) 学校対抗は、次の方法で行う。  
 ア. 登録選手は4～7名とする。ただし、試合日が異なる場合には異なる7名で出場することができる。

- イ. 試合形式は4～6名でオーダーを組むことができる4シングルス1ダブルスで行う。試合順序は1番シングルス・2番シングルス・3番ダブルス・4番シングルス・5番シングルスを原則とする。
- ウ. 外国籍選手は1試合につき1名が、シングルス・ダブルスを問わずに1回のみ出場できる。
- エ. ダブルスに出場する選手はシングルスにも重複出場できるが、シングルの1・2番に出場した選手同士でダブルスを組むことはできない。また、シングルスは4人とも異なる選手が出場しなければならない。
- オ. 進行状況によってはシングルス4試合を先に行うこともあり得るが、この場合でもオーダーの組み方は上記「エ」の規定に従う。
- カ. 勝敗は3試合先取で決する。
- キ. ベスト4決定戦まではトーナメントで、その後はベスト4によるリーグ戦で順位を決定する。

(4) シングルス・ダブルスは、トーナメントで代表を決定する。

~~(5) シングルスは、優勝決定戦までをトーナメントで行うほか、ベスト8の4名によるリーグ戦をおこない、国民スポーツ大会(少年の部)の代表選手選考の参考とする。(3・4位決定戦も行う。)~~

(6) 表彰は各種目ともに3位までとする。

## 5. 使用球及び使用卓球台

- (1) 使用球は、(公財)日本卓球協会公認プラスチック球：40mmホワイトのみとする。
- (2) 使用卓球台は、(公財)日本卓球協会公認台とする。

## 6. 参加資格

- (1) 令和7年度東京都高等学校体育連盟男子卓球専門部加盟登録済みの学校に在籍する、令和7年度(公財)日本卓球協会登録済みの選手。
- (2) 年齢は、平成18(2006年)4月2日以降に出生した者とするが、出場は3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 上記(1)～(4)の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。

## 7. 参加申込

### (1) 申込方法

必要事項をすべて記入した所定の申込用紙に学校長許可印を受け、(2)に従って提出する。

### (2) 申込締切・提出先 ※ 締切日以降の申し込みは一切受け付けない。

4月13日(日)の安田学園高校での総会、4月19日(土)20日(日)26日(土)の関東大会予選会場のいずれかに持参する。または、4月23日(水)必着で都立井草高校(天野)宛に郵送。

#### 郵便申込先

〒177-0044 東京都練馬区上石神井2-2-43

東京都立井草高等学校 天野 潤 宛

## 8. 参加費 右の期限までに所定の口座に振り込むこと。振込期限：4月23日(水)

学校対抗 1チーム 3,000円

ダブルス 1組 1,000円

シングルス 1人 600円

振込先口座 ゆうちょ銀行 00180-2-155080

※ 領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない領収証は発行できない。(振り込み確認には4～5日ほど必要)

※ 荒天等による中止・日程変更などの場合でも参加費の返金を行わない。

#### 9. その他 (アドバイザーについて)

- ・アドバイザーは、当該校から役職者登録をしている者または当該校の選手に限る。ただし、同一人物が複数校のベンチに入ることは不可。(初戦からゲーム間のアドバイスは可)
- ・会場に引率責任者のいないチーム・選手は委任状が必要(各会場1校1枚の提出で構いません。複数選手がいる場合には選手名の欄に複数名記入)。引率責任者は責任を持って選手の体調管理を行う。

#### 11. 全国高等学校総合体育大会 期日・会場・日程

令和7年7月30日(水)～8月4日(月)

山口県下関市 J:COM アリーナ下関 (下関市総合体育館)

〒750-0041 山口県下関市向洋町一丁目11番1号 TEL 070-2919-8017

##### (1) 組合せ方法

学校対抗 (団体戦)

プログラム編成会議期間中にリモートで行う。

シングルス及びダブルス

(公財) 全国高等学校体育連盟卓球専門部によるプログラム編成会議において行う。

(2) 開会式 令和7年7月30日(水) 16:00～

(3) 競技 令和7年7月31日(木)～8月4日(月) 5日間

(4) 閉会式 令和7年8月4日(月) 競技終了後

※ 本大会要項、宿泊要項等は後日、代表校に配布する。

卓球男子専門部事務局への連絡はメールでおこなうこと。

事務局 G-mail : [koutairen.pinpon@gmail.com](mailto:koutairen.pinpon@gmail.com)